



はむら 市議会だより

No.60
(通巻No.169)

平成17年2月15日発行
羽村市議会
〒205-8601
東京都羽村市
緑ヶ丘5丁目2番地1
☎042(555)1111
ホームページアドレス
<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>



仲良し (羽村市動物公園日本池にて)

主な内容

一般質問	15人の議員が市政を問う	2ページ
市長提出議案	羽村市公の施設指定管理者候補者選定審査会条例など 14議案を可決	12ページ
陳情	5件の陳情を審査	13ページ
議会改革検討委員会	最終報告を提出	14ページ
議員提出議案	自殺防止対策の強化を求める意見書など3議案を可決	15ページ

市政を問う

平成16年第5回羽村市議会（定例会）が、12月7日から21日までの15日間の会期で開かれました。

開会初日、市長から市政についての所信表明がありました。そして、12月7日、8日、9日には15人の議員が一般質問を行い、市長の考えを問いました。

平成十七年度の

予算編成と今後の 財政運営について

あきやま たけし

秋山 猛 議員

質問 長引く景気の低迷により市財政も厳しい状況が続いている。市民要望を的確につかみ、「市民にとって何が必要か」という視点に立ち、緊急性、必要性の高い事業を中心に実施していくことが必要である。そこで市長の所信を伺う。

- ①平成十七年度の税収見直しは。
- ②平成十七年度予算編成方針は。
- ③生涯学習施設西棟、福生病院の建て替えなど、大型事業が進められている。財源の確保は。
- ④次年度以降の、中・長期にわたる財政運営の見直しは。
- ⑤健全な財政運営のためには経費の節減が肝要と考えるが、民間委託、事務事業評価制度などに対する今までの取り組みと今後の考え方は。

市税収入の確保、 交付金の獲得等で 財源確保を図る

市長 ①厳しい状況であるが、平成十六年度と同程度は確保できると見込んでいます。

- ②歳入では、市税収入や国・都補助金等の財源確保を図り、歳出では、行政と民間の役割分担を見直しながら、市民ニーズに柔軟・的確に対応できるように編成していく。
- ③市の財政負担を少なくするため、国や東京都の補助金獲得に努めており、確実な見直しを持って進めている。
- ④既に着手している大規模事業は、国や都の補助金、まちづくり交付金の獲得を図り、市債借入れや基金の有効活用等で、財源を確保していく。
- ⑤直営よりもサービスの向上等が図れる業務については、民間の専門業者への委託を進めてきている。

平成十四年度から導入した事務事業評価制度は、平成十五年度末には、効果額約三億四千万円を生み出し、行政サービス水準の維持・向上に努めてきた。

次年度からの、新たな行政改革プランを策定し、引き続き行政改革に取り組んでいく。



▲市庁舎

議会日程

平成十六年第五回

羽村市議会（定例会）

11 月

- 22日 正副議長・議会運営委員長・理事者会議

12 月

- 29日 第八回議会運営委員会
- 7日 本会議（初日）
- 8日 本会議（二日目）
- 9日 本会議（三日目）
- 13日 第七回経済委員会
- 13日 第七回総務委員会
- 14日 第八回厚生委員会
- 16日 第九回議会運営委員会
- 21日 本会議（最終日）